

第9回-① 北千里駅前まちづくり意見交換会「ふりかえりシート」意見まとめ

番号	カテゴリー	意見
1	意見交換会	今日の意見交換会に沿った質問が少なく時間もない。もっと時間配分を考えて欲しい。(説明が長い。)なぜ市街地再開発事業かという所に絞って欲しかった。
2		初参加しました。住んで10年になります。この街への想いはそれほどだったのですが、本会に参加して皆様の街への愛を感じる事が出来ました。街を機能させよう、採算も必要というのは本会に参加して皆さん市、協議会の方々が大変良く考えておられる事は感じる事が出来、大変良い機会でした。感謝申し上げます。
3		意見交換会の進め方を変えてほしい。今回の会の意図と違う質問は長くてしたい話し合いもできない。数字だけみせられても意味がわからない。資料を作った後、その意味を久先生に説明してもらって、住民だけの話し合いの会をしたい。役所と話すのはその後をしたい。
4		今回はこういう質問しても答えは出ませんよ、ということを事前に告知しておけば、ムダな質問が減って時間も有効に使えらと思います。(そうはいつでもしゃべりたい人はしゃべりますかーwww)今日の意見交換会のポイントが若干最初につかみにくかったところがあるかもしれません。最終的には説明は良くわかりました。
5	まちづくり	意見交換会の開催ありがとうございます。市街地再開発事業とすることで国税や市税が多額に投入されることに問題を感じます。今、北千里駅前にテナントが少ないのは、家賃が高いことと駐車場代金が無料ではないことが原因だと考えています。そうすると新しくしてもそこが変わらないと結局ゴーストタウン化すると心配します。まちづくり計画の根本的なものとして、住宅ではなく地区センター、生活利便性を上げるため、コミュニティセンター等コミュニティを大切にしたいということなので、23ページの①ありきではない考えを再度検討してほしいと思います。物価高ですから、建物をつくるよりも日々の暮らしに税金を使うことを大切にしてほしい。全体の再整備は今ではないと感じています。コミュニティセンターだけ作るという計画もありだと思えます。再度の検討どうぞよろしく願いいたします。北千里にはすいすいバスも来ません。タワマンよりもバスがほしい市民は多いと思います。
6		市街地再開発事業として町づくりを行うことに賛成です。費用収支に関して可能な範囲で明確にしていけると良いと思います。
7		「北千里にタワマンを建てることは決定ではないが、住宅が最適」と市職員が言った。タワマンが最適とはとても思えない。南海トラフ地震を警戒している今、建ててる最中、建った直後に壊れそう。売れるとはとても思えないし、意見交換会で「千里中央のタワマンの売れ行きを調べたら」と言っても、いまだそういった調査結果が出ない。タワマンを建てても、建て直しをどうする？実質できないことを前提にしないでほしい。次世代につながることをしないでほしい。
8		高齢者、子育て世帯、等さまざな世帯、年代がいらっやると思いますが高齢者目線の意見が少々声大きいのかなと感じました。シルバー民主主義にならず、全ての世代が利用しやすいような駅前空間になればと思います。私は市街地再開発事業に賛成です。一体的な開発が必要不可欠です。ただ、タワマンの人口増が不安という住民の声も理解できます。保育園や小学校など不足していますし…。
9		意見交換会に参加されていない地域住民の方が圧倒的に多いと思います。勿論、感心が無い方もいらっやるでしょうし、逆に体調等で来られない方もいらっやいます。何と言ってもタワーマンションが大きな問題で、その売却益で再開発が出来るという事は分かりますが、今マンション価格が暴騰し、投機、転売目的の方が取得され、本当に住民となる方が住まわれるのか疑問が多く残ります。また、吹田市全域を見て、人口増、高齢化等々、問題山積です。市全体を見ての観点も必要と思います。私はタワマンに反対です。費用の問題がありますが、部分改修で何とかして欲しいです。※スイスイバスは北千里は通っていません。
10		10年後完成の間、生活レベルの安定を強く求めます。今すでに不便になっている中、阪大生や子供達が利用するにあたって、入るお店もなくとても気の毒。10年間はとても長いので便利に生活できるよう10年後と同じぐらい大切に考えていただきたいです。
11		公共の福祉の増進が目的であって、タワーマンションありきでは無い。市民の皆様理解いただくようお願いいたします。
12		吹田には大阪大学というノーベル賞受賞者が出ている全国から注目を受ける施設があるのだから大阪大学や大病院等を利用すべきだと思います。税収増や人口増加を見込みが出来ると思えます。
13		遅れずに進めて行ってください。

14		市街地再開発事業に賛成です。 魅力的な町をつくるのが、北千里を活性化させることには必要である。 課題はあるが、対話を重ねるとともに、11月にはGOをかけて進めて頂きたい。
15		10年後、30年後、50年後の姿を同時に考えることの難しさを実感した。 今日の参加者の多くは直近の10年が心配だが、30代、40代の方は、10年後、30年後のことを考えるのでなお、難しい。
16		吹田市が提案している市街地再開発事業に賛成です。 ただし、事業は可能な限り早く進めてほしい。多くの事例では、計画より延びることがある。延びることによって事業費が増えて、最初予定の計画が不可能になったり、あるいはストップにならないように進めて頂きたい。
17		再開発、まちづくりの方向性がまるで、50年前高度成長期、人口右上がりのシナリオのように感じました。 より、千里ならでは多世代交流モデルとなるようなオリジナルな個性的街づくりを期待したいです。
18		10代～20代の若者を呼び込めるような町作りを!!学生達が入って来れるような町作りを。
19		現状テナントが空く一方のように感じており、まちづくりが完成するまでのにぎわい維持ももっと工夫して頂きたいです。
20		千里北地区が他地区に比べてちょっと違った魅力のある街にするため、Only Oneの何かを打ち出すよう考えてほしい。 ヒントとして、大学が多い、万博記念公園がある。千里線の終点の駅、始発の駅が強み。
21		「子育て」というキーワードばかり目につきました。 今の40～50代(単身者含め)が年を重ねても住みやすい、利用しやすい形になることを切に望みます。
22		街づくりのステップアップ工程の具体化を ・コアワーキングスペース(屋外含む) ・プレイスメイキング 茨木市のオニクル建設経過の[いばらば広場]とか、(水口委員のおっしゃっている様な)街づくりの経過でも10年以上のスパンがあり、身近な生活に配慮した見える開発(経過説明)をお願いします。 身近な生活①時代動向→状況等により変更 ②経済 見える開発デザイン バリアフリー、歩車分離についても、熟慮一国の施策 グリーンインフラ整備「密住都市」「使い勝手の良い街づくり」
23		回答の中で、高低差や一体的な再開発について言及されていたが、少なくとも市と北千里センターでリニューアルすればある程度可能なのではないかと考えます。
24	事業計画	タワーマンションは功罪であると思います。投機の話もありますが、地形的、タワーマンションは真下の地上へ強い風が発生します。その状態の中に緑面の広場での「憩い」は体感的に難しいのではないのかと思います。この地域の憩いの場としての公園は2,3大きな公園があり、利用者の満足度はそちらが高いのかと想像します。 つまりは人が集まる場所として、タワマン直下と広場は両立しないのでは?と疑問に感じています。 この駅前の狭い土地で全ては解決しないと思います。ニュータウン、ベッドタウンの魅力とは何か、大変考えさせられました。吹田市から見れば端の街ですが、駅前再開発+αが必要と思います。長文失礼しました。
25		再整備費用が最終的にどの位高騰するか分からない状況で、タワーマンションの売却利益と補助金で賄えるか分からない。タワーマンションも本当に必要で公益性にかなっているか分からない。計画内容を再考した方が良い。
26		タワーマンションなしでの再開発を考えてほしい。 保留床の売却利益が必要としてもマンションにする必要はないと思う。
27		その他 温浴施設やスーパー、カラオケ、飲食施設がいつきに無くなってしまった岸部南の開発。 キンデン開発に任せきったから地元の(小中学生含む)住民も不満を持っている。民間の開発計画について遊興、娯楽、映画館等それなりの人口が住むので、又、宗教施設も入れる都市計画の実現を。 宗教施設→ニュージモンド大阪教会(分教)とかまた、南千里に戻ってしまう。